

令和6年度におけるニホンジカの生息状況

1. ニホンジカ目撃情報の整理

ニホンジカ対策の基礎データとして、ニホンジカ目撃情報（自動撮影カメラ等による撮影情報、有害捕獲、死体の確認、一般からの通報等）を整理しました。

令和6年度は白神山地周辺市町村において合計 269 件 293 頭の目撃が確認されました。

※白神山地周辺…青森県鰺ヶ沢町、西目屋村、深浦町、秋田県能代市、八峰町、藤里町の範囲

関係機関において 4～11 月（一部のカメラは 3 月まで設置）に合計 86 台のカメラを設置しました。実施機関の内訳を以下に整理しました。

表 1 自動撮影カメラ設置台数

実施機関			台数	
環境省	東北地方環境事務所	西目屋自然保護官事務所	23	
林野庁	東北森林管理局	津軽白神森林生態系保全センター	35	
		藤里森林生態系保全センター	28	
青森県			0	
秋田県			0	
合計			86	

表 2 写真・死体を伴う情報の件数

区分	機関	件数	頭数
自動撮影カメラ	環境省	20	20
	林野庁	242	265
捕獲		0	0
死亡個体	深浦町	1	1
一般目撃	深浦町	6	7
合計		269	293

※同一個体が撮影された場合でも、撮影時間・場所が異なる場合は別個体として計上しています。

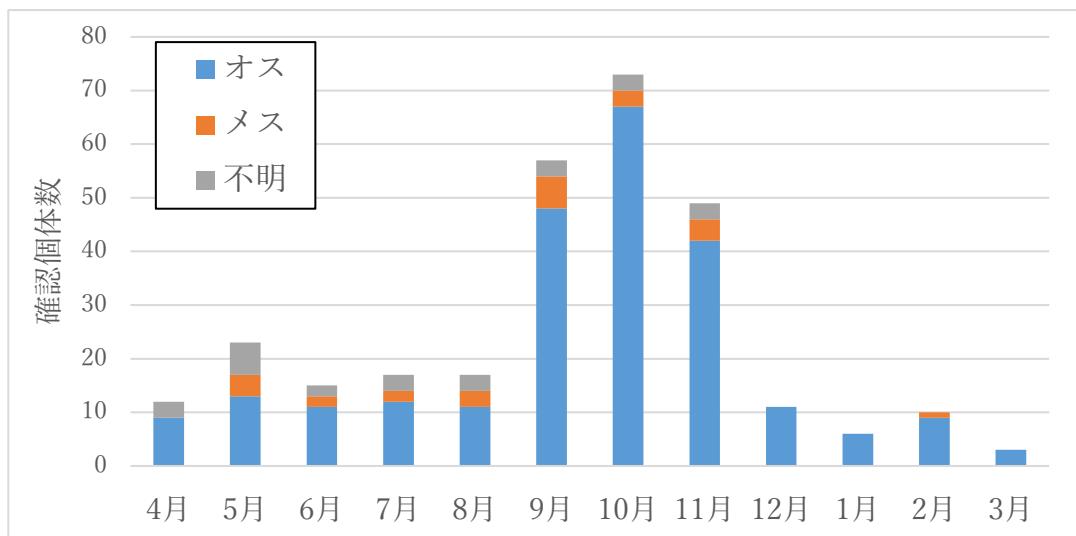
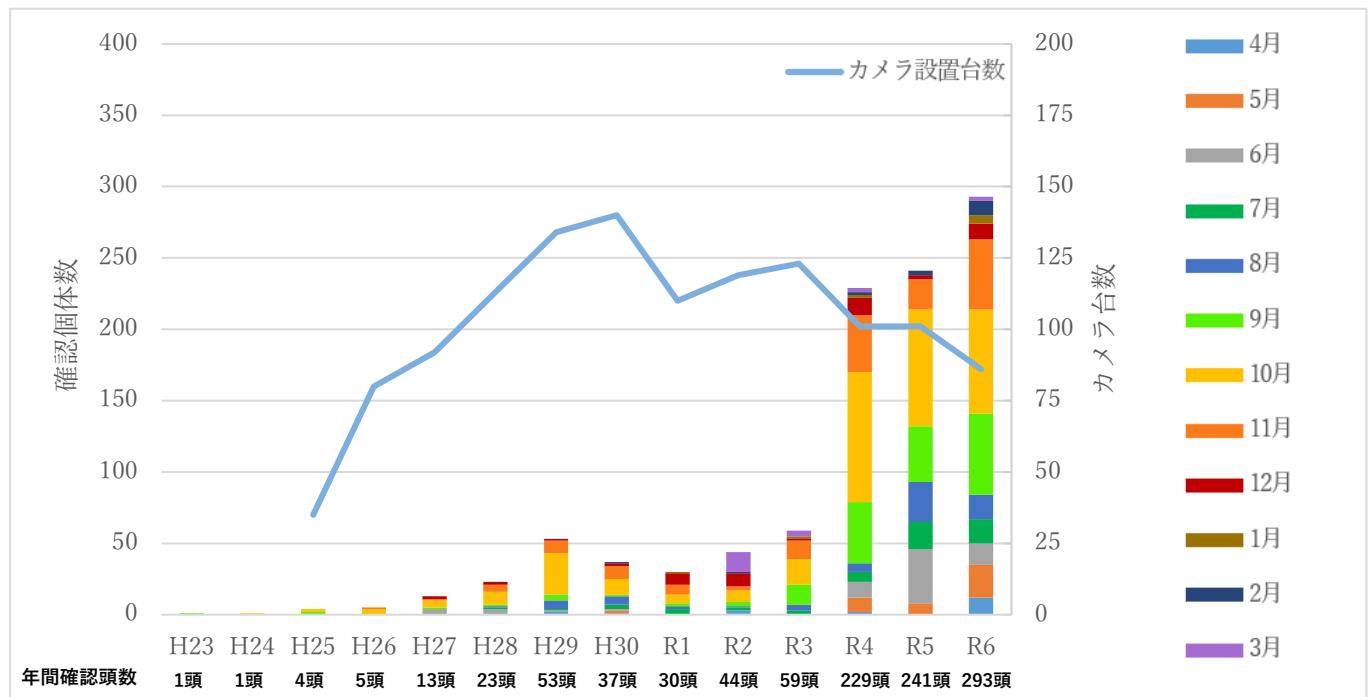


図1 令和6年度 月別確認個体数

図2 H23～R6 年度 自動撮影カメラ設置台数と月別確認個体数の推移



白神山地周辺におけるセンサーカメラ設置地点

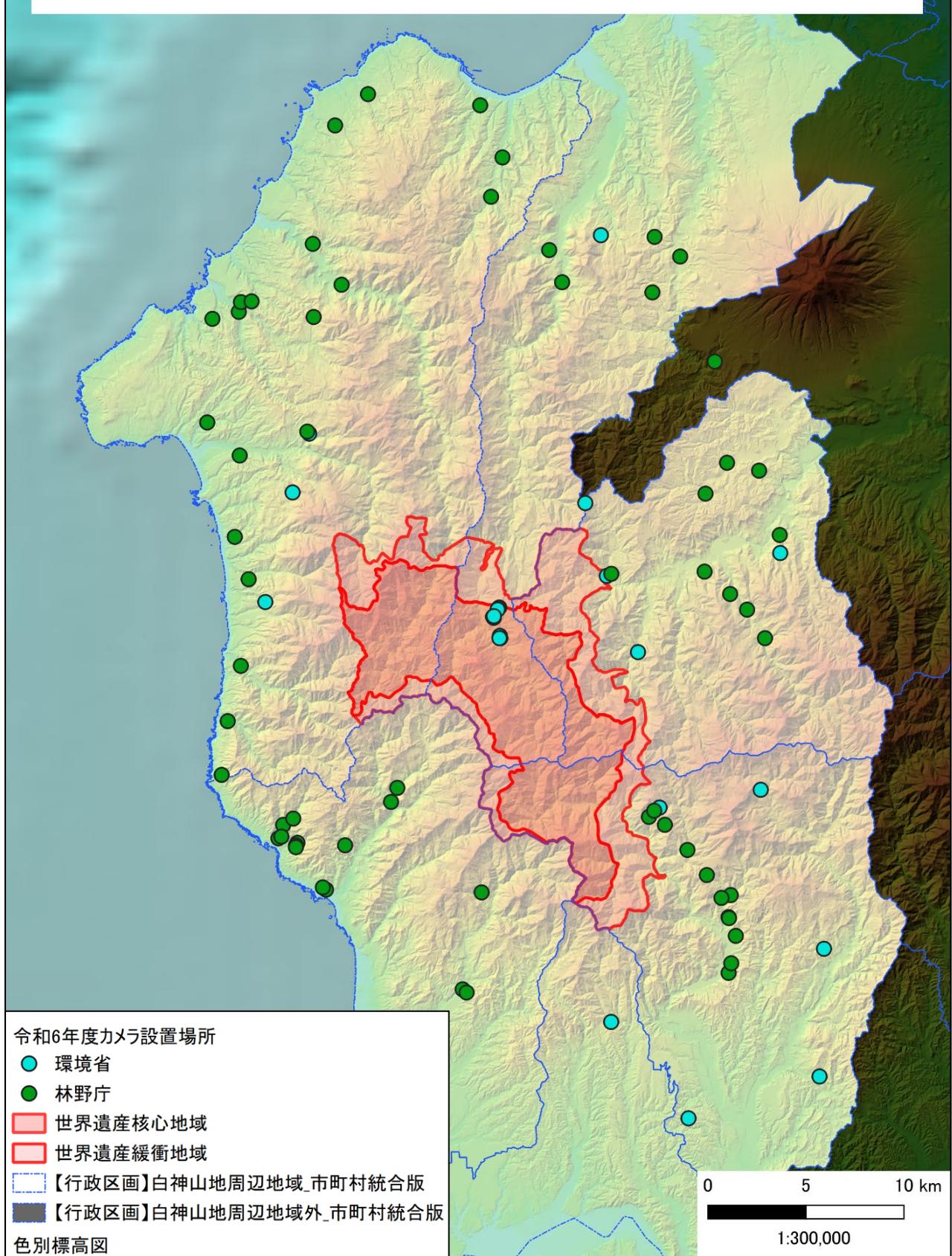


図3 令和6年度 白神山地周辺におけるセンサーカメラ設置地点(令和6年4月1日現在)

白神山地周辺におけるニホンジカ目撃回数

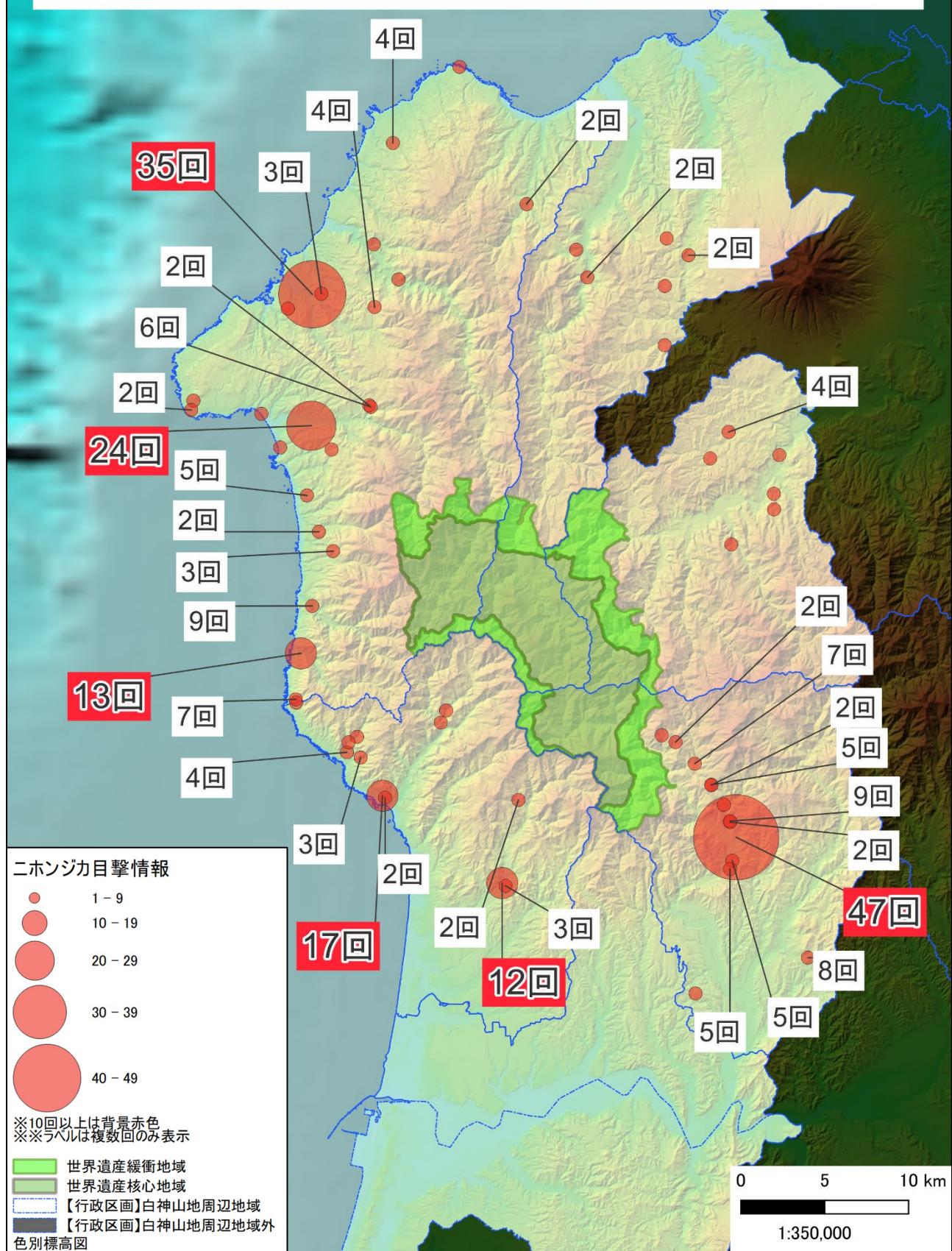


図4 令和6年度 白神山地周辺におけるニホンジカ確認地点(令和6年4月1日現在)

2. 哄哮調査

ニホンジカの生息状況把握を目的として、録音機を用いた horrifying 調査を実施しました。

令和6年度は白神山地の周辺地域 17 地点で調査を実施し、そのうち 15 地点で計 293 回の horrifying が確認されました。確認された horrifying は全て howl でした。

horrifying 調査は平成 30 年から実施され、令和 3 年に初めて 4 地点で確認されて以降、令和 4 年度は 12 地点、令和 5 年度は 13 地点となってなりました。なお、これまでに確認された horrifying の種類は全て howl でした。

なお本年度調査は一部データ欠測及び機材不良があつたため参考値になります。

※繁殖期のニホンジカのオスの horrifying には、別のオスに対して位置を主張する horrifying (howl) と、メスに対する horrifying (moan) が知られています。一般的に howl のみが聞こえる地域は侵入初期段階を示し、howl と moan の両方が聞こえる地域ではメスが存在する定着初期段階を示します。

表 3 哄哮調査の概要

No	市町村	地点名	設置期間		horrifying の有無	horrifying 回数
			設置日	回収日		
1	深浦町	北金ヶ沢	9/20	11/18	○	7
2		風合瀬	9/20	11/18	○	2
3		吾妻川	9/20	11/18	○	31
4		長慶平	9/19	11/18	○	9
5		岩崎	9/19	11/18	○	40
6		津梅川	9/19	11/18	-	0
7	鰺ヶ沢町	小森町	9/17	11/21	○	8
8		松代町	9/17	11/21	○	35
9	西目屋村	鷹巣山	9/17	11/21	○	46
10		馬ノ背川	9/17	11/21	○	1
11	八峰町	日蔭沢	9/19	11/18	○	18
12		上山内川	9/19	11/18	-	0
13	能代市	岩屋沢	9/18	11/20	○	3
14	藤里町	松の木沢	9/18	11/20	○	1
15		里沢	9/18	11/20	○	2
16		高石沢	9/18	11/20	○	86
17		粕毛	9/18	11/20	○	4
合計				15 地点	293 回	

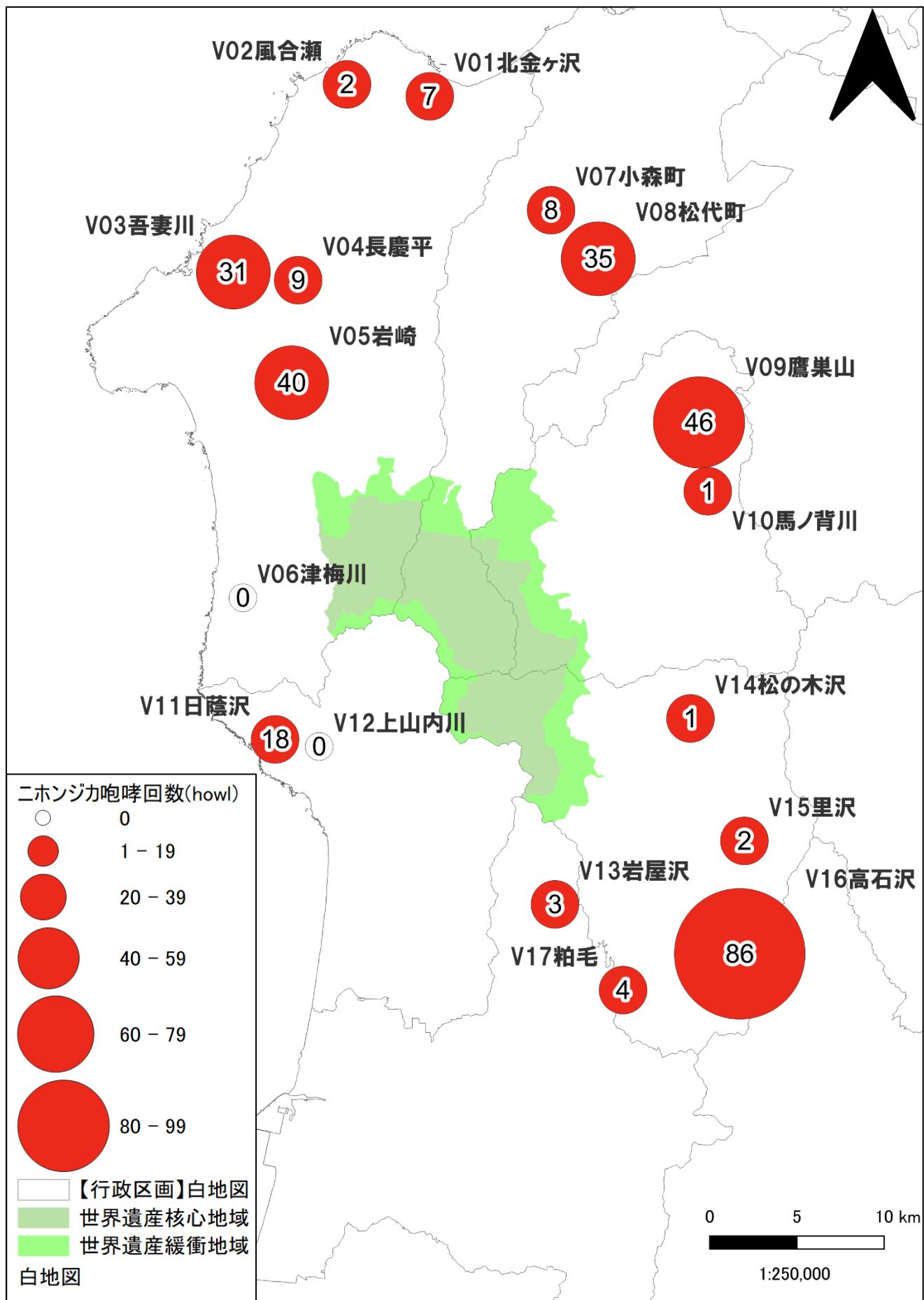


図 5 録音機設置地点及び咆哮確認位置